

## さくらっこ便り 2017年9月30日

### さくらっこ広場通信 第15号

#### 「いただきます」自主上映会と味噌玉作り

今日も、保育室には10組の親子の皆さんが集まってくださいました。食物栄養専攻の2年生学生6名、こども保育コース2年生10名、食物から市川先生、木下先生、保育から長谷川美香先生、山下先生等総動員で楽しい企画を支えてくださいました。

保育室での上映（！？）どうなるかなあと思いつつ、でも保護者の皆さんの「いつも通りで大丈夫」という応援を得て、何が起きても「まあいいか」の精神でこの度も過ごしました。

福岡市高取保育園の食育や保育実践のドキュメンタリー作品でしたが、ご覧になった皆さん、たくさん感じたことがあったのではないのでしょうか。（感想など、またゆっくりお話ししましょう！）

しかも、監督のオオタヴィンさんにも保育室に来ていただいて、少しだけですがお話しいただきました！「その後ははなちゃんの汁 G I F T」の監督さんで、はなちゃんも高取保育園の出身です。手作り味噌を始めとする、和食の生活が体と心の健康を作っていくというお話を、午後の講演でもお話しくださいました。

オオタ監督が、さくらっこ達が、とても「楽しそうに」かつお節を削ったり、味噌玉を作ったりする様子を見てくださって、「楽しく」食べることや、食にかかわることが一番大切だということを強調してくださいました。



さてさて、・・・今日も本当に全力でスタッフ学生たちも頑張ってくれましたよ。



お揃いのエプロンは、栄養士を目指す学生たち。昨日4時間準備しました！

こちらは、保育コース削り節は「初めて！」電気がまのブレイカーが落ちて「めっこごはん」になる前の一コマ。



わあ、懐かしい！ママたち。手前は、鰹の部位を見られるカツオのぬいぐるみです。部位の違いについて、質問も出ました。Y君は、真っ先に来てくれて、削り節をいっぱい削って味見しました。「おいしい！」木下先生が、「味噌も入れてみて」・・・もう、みそ汁できちゃった。



こんな感じで始めました。



映画上映の傍らで、削り節を削ったり、味噌玉を作り始めたり、しっかりしてますね。お兄さん、お姉さんにひかれて、2歳のKくんも参加です。



国見町のお米を5キロ炊きました。学生「ねえ、柔らかすぎじゃない?」「おはぎみたいですよ」狩野「もう、いいから、大丈夫!」Rくんもいっぱい握ってくれました!!



待ちきれないよう・・・お腹すいたから。

今日のお味噌汁の企画者 佐藤理沙さんです  
味噌も、手作りです。



最後まで、味噌玉を作っていたKくん。  
13個作って持ち帰りました。冷凍して  
ひとつずつ食べてくださいね。  
お見事でした。

今晚の味噌汁作ります。大きくなった!



みんなと食べるのは、本当にいいね。自分で食べていますよ。おいしいね。



ママと見つめ合い

ごっくん いいお味



「おほか、おいしい！」



私は、食べ終わりました。

10月14日(土) 秋の自然を楽しもう (親子感情トレーニング: サロン)

21日(土) もうすぐハロウィーン

★28日(土) 親子クッキング (かぼちゃのプリンづくり)

★食物栄養専攻の教員と学生も参加します。

短大世話人: 狩野奈緒子 naoko-k@ssjc.ac.jp